

ホスピタルストリート

\No.15/
Hospital Street 2025

香取おみがわ医療センターの 感染制御チームを紹介します



見えないリスクから守る、感染対策の取り組み

感染管理者 **伊藤 幸江**

感染制御チーム (ICT) は、患者さんとその家族、来院者、職員を院内感染から守ることを目的に活動しているチームです。多職種が連携し、感染に関するデータや患者さんの状態などの情報を収集・分析したうえで、関連部署に対して指導や助言を行っています。

主な活動内容

- ①週1回院内ラウンドを行い、感染対策の実施状況を確認し、現場での課題を共有・改善すること
- ②年2回職員向けの感染対策研修を行い、全職員の知識と意識の向上を図ること
- ③感染対策マニュアルの整備や見直しを行い、感染症発生時には迅速かつ適切に対応できる体制を整えること

感染予防の基本である手洗いは、自分自身だけでなく周囲の人を守るためにも非常に重要です。食事やトイレの前後、病院への出入りの際には、忘れず手洗いへの協力をお願いします。

緑内障～静かに進む視野の異変～



緑内障とは

医師

北村 裕太

緑内障は、視神経が障害されて視野が徐々に狭くなる病気です。主な原因は眼圧（目の中の圧力）が高いことですが、眼圧が正常でも発症する場合があります。初期には自覚症状がほとんどなく、気づかないうちに進行してしまうことが多いのが特徴です。進行すると視野欠損が広がり、最悪の場合は失明に至ることもあります。治療は眼圧を下げるのが基本で、点眼薬でのコントロールが中心です。薬で不十分な場合には手術やレーザー治療が検討されます。

40歳を過ぎたら定期的に眼科検診を受け、早期発見と継続的な治療を行うことが重要です。適切に治療を続ければ、多くの人が視機能を保ち、日常生活に支障なく過ごすことができます。緑内障は一生付き合う病気ですが、早期対応で視力を守ることが可能です。

緑内障の主な治療法

点眼治療

緑内障は多くの場合、点眼治療（目薬）が基本となります。目薬には眼圧を下げるさまざまな種類があり、症状に応じて使い分けます。複数の成分を1本にまとめた配合薬もあり、点眼本数を減らすこともあります。まれにアレルギーが出る場合があるため、目薬をさして違和感があるときは、自分で中止せず早めにご相談ください。

手術

点眼治療が効かない場合、手術を行います。房水の流れを良くして眼圧を下げる治療で、大きく線維柱帯切開術と濾過手術に分けられます。近年はより侵襲の少ないMIGSや、ドレーン挿入術という選択肢も増えました。合併症や目の状態を考慮しながら手術の内容を選びます。

レーザー治療

レーザーによる治療は、主に2つの方法があります。1つは、虹彩に小さな穴を開けて房水の流れを変える方法で、多くの閉塞隅角緑内障に効果的です。もう1つは、線維柱帯にレーザーを当てて房水の排出を促すもので、一部の開放隅角緑内障に有効です。治療は痛みも少なく外来で受けられます。



視野が欠けても気づきにくい緑内障

臨床検査科 視能訓練士

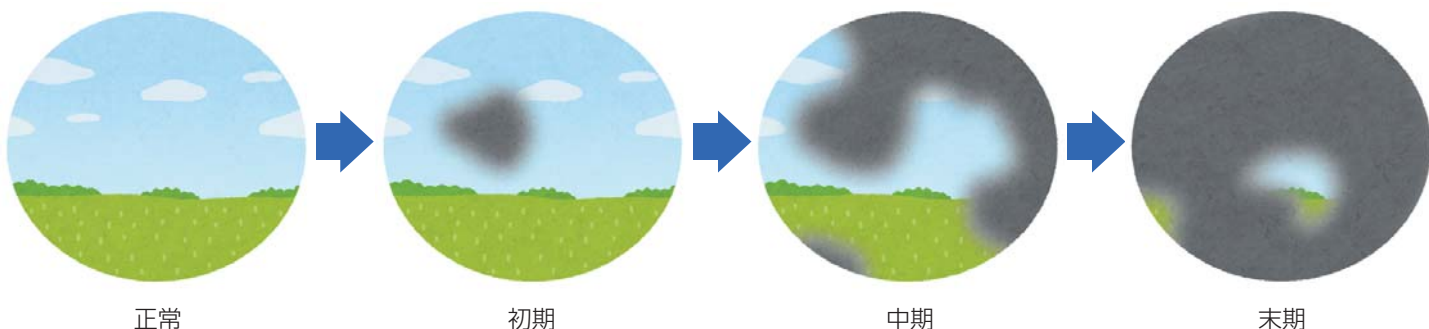
木戸岡 喜恵

人間には2つ眼があるため、一方の眼に異常があっても、もう一方の眼が補ってしまい、視野が欠けていることに気づきにくいことがあります。そのため、「なんとなく暗く感じる」などのあいまいな自覚症状で受診した時には、すでに片方の眼の視野が大きく失われているケースも少なくありません。

また、緑内障は自分で気づきにくい病気であるため、健康診断などで指摘されても眼科を受診しなかったり、一度受診してそれきりになってしまう人も多く見受けられます。

緑内障治療の第一目標は、早期に発見し、進行を食い止めて現在の視野を維持することです。そのためには、健康診断などで早期に異常を見つけ、定期的に視力検査・眼圧検査・画像検査・視野検査を受けることが非常に重要です。一度失った視野は元に戻りません。「見えているから大丈夫」「前は異常なかった」などと自己判断せず、定期的に眼科で診察を受けることが大切です。

緑内障の見え方の変化（片目）



正常

初期

中期

末期

小児期の近視進行抑制治療



将来の目の健康を守るために

眼科医長

大内 夢衣花

眼科外来では、小児期における近視の進行抑制を目的とした点眼治療を開始しました。

日本国内の近視患者は年々増加しており、令和5年度において、裸眼視力1.0未満は小学生の37.8%、中学生の60.9%、高校生の67.8%を占めていました。近視が進むと日常生活のさまざまな側面に影響を及ぼし、また、強度近視の合併症（近視性黄斑症・開放隅角緑内障・白内障・網膜剥離）の発症リスクが増加します。

小児期に「将来の近視の度数の軽減」と「将来の近視に伴う合併症リスクの低下」を目的とした治療を行い、近視の進行を可能な限り抑制することが重要です。

最近、目を細めてテレビや黒板を見ている、スマホやゲームを長時間使用しているなど、お子さんの目のことで気になることがあれば当医療センターの眼科へご相談ください。

近視進行抑制点眼剤（アトロピン硫酸塩水和物）

効 果	近視進行抑制点眼剤（アトロピン硫酸塩水和物）は、子どもの近視の進行を緩やかにする治療薬です。特に、就学期の子どもに多く見られる近視の進行を、毎晩就寝前に点眼することで抑え、眼軸（目の奥行き）の過度な伸びを防ぐ効果が期待されています。これにより、将来的な強度近視のリスクを軽減することが可能です。 近視は、緑内障・網膜剥離・近視性新生血管などの重篤な眼疾患のリスク因子であるため、眼球が成長する小児期において、近視の進行を緩やかにすることは非常に重要です。 ※効果には個人差があり、効果が見られない人もいます。
対象となる人	● おおよそ5歳～18歳の人 高い治療効果が見込めるのは、小学校卒業までに開始 ● 就寝前の点眼が毎日可能な人 ● 近視の人 ● 定期的な通院が可能な人
副作用	羞明（まぶしく感じる）、霧視（霞んで見える）などの報告がありますので、必ず就寝前に点眼するようにしてください。 当医療センターでは初回は1箱（1箇月分）のみ処方して副作用の確認を行っています。
治療にかかる料金	診察や検査、薬剤は保険適用外のため自費診療（全額自己負担）となります。 ● 1箇月分処方の場合：9,570円 ● 3箇月分処方の場合：18,260円
注意事項	● この治療は、近視の進行を抑制するもので、近視を改善させるものではありません。 ● 視力矯正機能はないため、近視の進行状況に応じて、眼鏡等での視力矯正は別途必要となります。

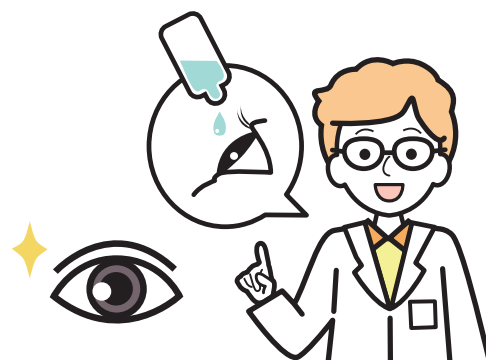
よくある質問 (FAQ)

Q1：治療はいつまで続ける必要がありますか？

A：近視の進行が安定化する10代後半（おおよそ18歳）までが目安とされています。自己判断で点眼を中止すると、それまで抑えられていた近視が一時的に急速に進行する「リバウンド現象」が起こる可能性があります。そのため、点眼の中断や終了については、必ず医師と相談し、慎重に時期を決めることが大切です。

Q2：近視進行抑制点眼剤は目に負担がかかりませんか？

A：防腐剤を含まない1回使い切りタイプの点眼薬のため、目にやさしく、安心して使用いただけます。



感染症から子どもを守る冬の備え



小児科医師
山下 喜晴

今年は、百日咳やりんご病、水ぼうそう（水痘）などの感染症が例年より多く見られ、小児を中心に注意が必要でした。これらの中には予防接種で防げるものもあり、定期・任意接種の見直しが大切です。

また、昨年はインフルエンザの流行が例年より早く、11月末から始まり、学級閉鎖が相次ぎました。今年も同様の傾向が予想されるため、早めのワクチン接種が推奨されます。ワクチンの効果に疑問を持つ人もいますが、日本における小児を対象とした研究では、インフルエンザによる入院をワクチン接種によって、A型（H1）で74%、B型で51%防げたと報告されています。

乳幼児や基礎疾患のあるお子さん、受験を控えた人はとくに意識し、日頃の手洗いや咳エチケットとあわせて、予防接種で冬の感染症に備えましょう。

新着情報

◆患者満足度調査を実施します

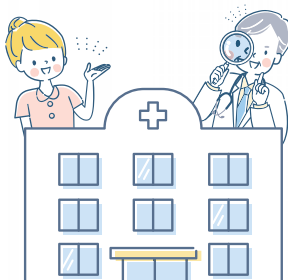
利用される患者さんからの当医療センターに対するご意見やご要望を把握し、今後の医療サービス、患者サービスの改善や医療の質の向上を図ることを目的として下記の期間実施します。調査結果は、全職員で共有するとともに、今後の病院運営に活かしてまいりたいと考えていますので、ご協力をお願いします。

【外来患者満足度調査】

11月10日（月）～11月14日（金）

【入院患者満足度調査】

11月1日（土）～11月30日（日）



◆令和8年度 香取おみがわ医療センター 附属看護専門学校 学生募集

安心して学べる環境が整っています。一緒に地域で活躍できる看護師を目指しませんか。

【社会人入試】

出願期間 令和7年11月20日（木）まで

試験日 令和7年11月26日（水）

試験内容 一般常識・面接

【一般入試】

出願期間 令和7年12月1日（月）～令和8年1月7日（水）

試験日 令和8年1月16日（金）

試験内容 一般常識・小論文・看護・面接

※詳細については、香取おみがわ医療センター附属看護専門学校のホームページをご確認ください。



職員紹介（常勤医師）



専攻医
熊野 佑哉
消化器内科

スポットライト

10月から香取おみがわ医療センターで勤務させていただくことになりました、熊野佑哉（くまのゆうや）と申します。専門は消化器内科で、前任の長崎先生と代わりまして、半年間お世話になります。現在後期研修医として、消化器内科全般の診療に携わり、日々学んでおります。至らぬ点多くあるとは思いますが、精一杯努めてまいりますのでよろしくお願いします。

平日・日中の受診を 心がけましょう！



時間外診療は緊急性の高い救急搬送患者のために設置されています。

*夜間・休日を避け、平日の日中にかかりつけ医に診てもらいましょう。



地方独立行政法人

香取おみがわ医療センター

TEL 0478-82-3161（代表） FAX 0478-83-3032

〒289-0332 千葉県香取市南原地新田438番地1

休診日 土曜・日曜・祝日・年末年始

診療受付 平日8時から（予約が必要な診療もあります）

診療科により診療時間は異なりますので、詳しくはホームページ等ご確認ください。

<https://www.hospital.omigawa.chiba.jp/>

